

協働事業提案申請書

平成30年5月14日

北広島市長 様

（申請者）

団体名 子育て支援ワーカーズ ほっとまむ

代表者の役職名・名前

代表 亀岡 菜穂子



北広島市協働事業提案制度実施要綱第5条第1項の規定により、協働事業として次のとおり提案したいので、関係書類を添えて申請します。

なお、当該申請書記載事項について公開することを承諾します。

記

1 提案事業の名称

出張型（巡回型）ひろば事業

2 提案事業の内容

協働事業提案企画書の通り

※ 提案者の要件 （確認した場合は 各項目の左の口にチェック（✓）をしてください）

1から4までのすべてにチェック（✓）が入らない場合は、提案できません。

- 1 北広島市内に所在し、主として市内で活動している。
- 2 市その他の行政機関が事務局に参加していない。
- 3 団体の構成員が5名以上（構成員に法人を含む場合も可）いる。
- 4 政治、宗教及び営利を目的としていない。

添付書類

- 1 協働事業提案企画書（第2号様式）
- 2 協働事業提案収支予算書（第3号様式）
- 3 団体の概要書（第4号様式）
- 4 役員及び会員名簿（第5号様式）
- 5 団体の定款、規約又は会則等（法人にあつては財務諸表など）
- 6 前年度活動報告書・収支決算書
- 7 その他参考となる資料



協働事業提案企画書

事業の名称	出張型（巡回型）ひろば事業				
団体名	子育て支援ワーカーズ ほっと まむ				
1 事業分野	・該当する分野にチェック（✓）を入れてください。（複数可）				
	<input checked="" type="checkbox"/> ①	保健・医療・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> ②	社会教育	<input checked="" type="checkbox"/> ③ まちづくり
	<input type="checkbox"/> ④	観光	<input type="checkbox"/> ⑤	農山漁村又は中山間地域	<input type="checkbox"/> ⑥ 学術・文化・芸術・スポーツ
	<input type="checkbox"/> ⑦	環境保全	<input type="checkbox"/> ⑧	災害救援	<input type="checkbox"/> ⑨ 地域安全
	<input type="checkbox"/> ⑩	人権・平和	<input type="checkbox"/> ⑪	国際協力	<input type="checkbox"/> ⑫ 男女共同参画
	<input checked="" type="checkbox"/> ⑬	子どもの健全育成	<input type="checkbox"/> ⑭	情報化社会	<input type="checkbox"/> ⑮ 科学技術
	<input type="checkbox"/> ⑯	経済活動	<input type="checkbox"/> ⑰	職業能力開発・雇用機会	<input type="checkbox"/> ⑱ 消費者保護
	<input type="checkbox"/> ⑲	①～⑱の活動を行う団体への助言、援助活動			
2 事業概要	<p>現状と課題を踏まえた事業目的（解決方策・提案の特色）、市民にとっての事業効果について簡潔に記載してください。</p> <p>北広島市は地域間の交通の便が悪く、自家用車でなければ市の子育て支援センターや児童センターなどの施設の利用が難しい地域がある。そのような地域に出向き、親子や小学生が気軽に集い遊べる場所を提供する。</p> <p>当団体運営のトイライブラリーもくていの貸出コーナーをひろば内に設ける。また、市民ボランティアスタッフを募り、様々な世代が交流できる場とする。</p>				
3 役割分担 及び 協働の効果	<p>1. 協働の必要性（協働しなければならないことはどのようなことですか）</p> <p>①会場費や出張旅費、保険料などの経費および人件費の支援 ②周知するための広報の協力 ③必要な地域（巡回先）の選定</p> <p>子育て世代が住んでいる地域には必要なコミュニティ事業であると考え、団体の自主事業として、自己資金や市補助金等さまざまな助成も活用し開催してきた。昨年度、公的施設から離れた地域を巡回した中で、小学生からも求められる声が寄せられ、継続のあり方について検討。収益性が求められない事業であることから、継続開催のための運営資金の視点及び、市施設まで来ることが出来ない地域の子育て環境の拡充の視点から協働事業として提案に至った。</p>				

2. 提案団体が担う役割/団体にとっての協働の効果

(提案団体は具体的に何をしますか、団体にとってどんなメリットがありますか)

【団体が担う役割】

- ①会場の手配
- ②ひろば実施に関する準備、搬出入、設営、スタッフ配置などのすべて
- ③来場者の情報管理
- ④チラシ作成等の広報活動
- ⑤地域のニーズ調査（来場者アンケート実施）

【団体にとっての協働の効果】

経費等の資金面の支援を受けることで、事業を継続的かつ広い範囲で実施することができる。より多くの地域の親子と出会い、当団体を知ってもらうことができる。

3. 市に期待する役割/市にとっての協働の効果

(市に何をしてほしいですか、市にとってどんなメリットがあると思いますか)

【市に期待する役割】

1. 協働の必要性に同じ。

巡回先の選定にあたっては町内会への希望調査を実施するなどし、必要と思われる地域と一緒に検討してもらいたい。

【市にとっての協働の効果】

- ①市で設置している施設でカバーしきれていない地域の親子や子どもたちの居場所づくりの拡充が図れる。(少数のニーズにも応えることができる)
市全体に子どもたちの居場所があるきめ細かいまちづくり。
- ②地域の親子の声をキャッチし、困りごと等の相談事案を関係機関につなげるなど必要な情報を伝えることができる。

4 事業実施上必要なもの（こと）及び役割分担

区分	内 容		主に団体	主に市
企画	会場の手配・下見		○	
	親子ひろば実施	おもちゃ、備品搬出入、設営	○	
	スタッフ配置		○	
	開催地域の選定		○	○
広報	チラシの作成・印刷	チラシ配布	○	
	広報誌などの掲載	関係部署での告知	○	○
費用	会場費	スタッフ出張旅費		○
	保険料	チラシ印刷代		○
	人件費（開催時間）	ボランティア謝金		○
	人件費（準備・片付け時間）		○	
	備品・消耗品購入		○	
運営	事業運営管理	関連会議運営	○	

5 事業実施 スケジュール	・ いつ頃、どのようなことをする予定ですか。（任意様式でも構いません）	
	時期	内 容
	5月	巡回ひろば実施
	7月	巡回ひろば実施
	9月	巡回ひろば実施
	11月	巡回ひろば実施
	1月	巡回ひろば実施
	3月	巡回ひろば実施

<p style="text-align: center;">6 事業実施体制</p>	<p>1. 組織図について (イメージをお書きください)</p> <p>2. 提案事業を実施する上での総括責任者は決まっていますか。 (<input checked="" type="radio"/> はい) ・ <input type="radio"/> いいえ)</p> <p>3. 提案事業を実施する体制に課題はありますか。 (<input type="radio"/> ある ・ <input checked="" type="radio"/> ない) (ある場合は、どのような点が記載してください)</p>
<p style="text-align: center;">7 協働の実績</p>	<p>1 地域住民や他の団体と協働して取り組んだ活動(事業)等がありますか。 (<input type="radio"/> ある ・ <input checked="" type="radio"/> ない) (ある場合は、いつ、誰と、どのような協働を行ったか記載してください)</p> <p>2 これまで行政と協働して取り組んだ活動(事業)等がありますか。 (<input type="radio"/> ある ・ <input checked="" type="radio"/> ない) (ある場合は、いつ、どのような協働を行ったか記載してください)</p>
<p style="text-align: center;">8 事前調査 事例研究</p>	<p>○ 今回の提案に当たって、事前に調べたこと(ニーズ把握、データ(統計)、参考とした事例など)はありますか。 (<input checked="" type="radio"/> ある) ・ <input type="radio"/> ない) (ある場合は、参考とした事例の概要、研究結果や参考データ・文献などをお書きください)</p> <p>2017年度 市内6か所の地域で巡回ひろばを実施。 アンケート(別紙)の他、来場親子や小学生から直接感想を聞き取った。 2018年度 南ヶ丘会館で3回巡回ひろば実施予定(7月・10月・1月)</p>

<p style="text-align: center;">9 市の事業 関係課</p>	<p>(これまでに、担当と思われる部署に電話連絡や相談等を行ったことがある場合は、担当部署名及び経過をお書きください。ない場合は、事業実施上関連すると思われる部署をお書きください)</p> <p>保健福祉部 健康推進課 子育て支援部室 子ども家庭課・子育て支援センター 教育委員会 社会教育課</p> <p style="text-align: center;">*ひろばの来場対象が、乳児・幼児・小学生・その保護者 のため</p>
<p style="text-align: center;">10 その他</p>	<p>(提案、事業実施に向けて。広くアピールしたいことがあれば、記載してください)</p> <p>団体設立時から9年間、数か所の親子ひろばの運営を担っており、安全に配慮した適切な会場設営はもちろん、親子に寄り添ったひろばを実施できていると思っています。</p> <p>必要な地域に必要な回数を設定し、市の事業として定着することを期待しています。(恵庭市や札幌市では、市の事業として出張型サロンを実施)</p>

協働事業提案収支予算書

1 収入の部

(単位：円)

科 目	積算内容	金額
事業収入	おもちゃ貸出料金 400円×9個×6回	21,600
自己資金		24,100
市負担金		121,640
収入合計		173,340

2 支出の部

(単位：円)

科 目	積算内容	金額
賃金	ひろば開催時間 800円×4h×3名×6回 57,600円 * 搬出入・設営・片づけ 800円×3h×3名×6回 43,200円 ボランティアスタッフ謝金 1000円×1名×6回 6,000円	106,800
旅費	当日スタッフ 1,000円×6回×3名 18,000円 おもちゃ返却出張回収 1,000円×18回 18,000円	36,000
消耗品費	* 印刷用紙 1,500円 * 養生テープ、折り紙など 1,000円	2,500
印刷製本費	チラシ印刷代	2,000
会場借り上げ料	500円×7h×6回 21,000円	21,000
役務費	保険料金 ボランティア行事保険 @28円×30名×6回	5,040
支出合計		173,340

※記入例

・積算内容には次のように記載してください。

(収入) 入場料などの受益者負担がある場合 ○○入場料 1,000円×50名=50,000円

(支出) 講師謝礼金 ○○セミナー講師 20,000円×2名=40,000円

・科目には次のように記載してください。

(収入) 市負担金、事業収入、会費、寄付金など

(支出) 賃金、報償費、旅費、消耗品費、印刷製本費、役務費など

団体の概要書

団体の名称	こそだてしえんわーかーず ほっとまむ 子育て支援ワーカーズ ほっとまむ		
団体所在地	〒061-1131 北広島市美沢1丁目1-2 生活クラブ館・北広島2階		
代表者氏名	かめおか なほこ 亀岡 菜穂子		
活動開始年月日	平成21年4月1日		
構成員数	会員数 10人（うち役員数 4人）		
団体の目的	<p>現在の子育てを取り巻く環境は、少子化や核家族化、個人情報規制など人間関係の希薄化が進み、多くの親が子育てに対する孤独感を抱えています。また、ひと昔前に比べると子どもが巻き込まれるいたましい自県が日常的に起こり犯罪の悪質化・低年齢化は、子育てへの不安感を募らせています。</p> <p>いつでも手に入る食べものやサービス・情報など、あふれ余るほど便利なものに囲まれた現在の生活は子育ての面でも一見負担が少なくなっているように見えます。しかし、不安な気持ちや孤独な悩みは、便利なサービスだけでは解消されません。私たちは、子どもと子ども・親と親・そして子どもと大人が出会う場所（ひろば）に集うことで、子育ての悩みや成長の喜びを共有しあい、その心地よさと心強さを感じてほしいと考えます。</p> <p>子育て支援ワーカーズ「ほっとまむ」は、ひろばを中心とした活動を通して、地域に見守られ人とかかわりあう子育ての良さを伝えます。また、子どもの成長を見守り親子の気持ちにより青いながら、安心して子育てができる地域づくりを目指します。</p>		
活動内容、 主な活動実績 (過去3年以内)	<p>【自主事業】・ほっとまむトイライブラリーもくいてい・集団保育・出張個人保育・きたひろしま産前・産後サポート・その他の子育て支援事業</p> <p>【委託事業】生活クラブ生協主催子育て支援親子ひろば「ほっとたいむ」運営実績：北広島市主催ワークバランスセミナー時託児、全道庁家族会時託児、ヒッポファミリークラブ、ヘアサロン緑花サロンディ託児、ミサワホーム北海道、セイコーエプソン労組、生活クラブ生協組合員活動時の託児等 北広島商工会青年部ビアガーデン時「ミニ親子のあそび場」 NPO法人北海道子育て支援ワーカーズの構成団体として事業活動に関わる（おもちゃフォーラム in 北広島、北広島市緊急サポートネットワーク、同ひとり親家庭生活支援他）</p>		
年間予算	平成30年度 総事業計画 7,000,000円		
担当者 連絡先	(ふりがな) かめおか なほこ	役職	代表
	氏名 亀岡 菜穂子		
	住所	[REDACTED]	
	電話番号	[REDACTED]	
	FAX	[REDACTED]	
E-mail	[REDACTED]		
URL アドレス	http://www.hotomamsmile.com		

定 款

【第1章 総則】

<名称>

第1条 本組織は、子育て支援ワーカーズ 「ほっと まむ」と称する。

<目的>

第2条 本組織の設立目的は、次の通りとする。

親子で楽しく遊べるひろばを中心とした活動を通して、地域に見守られ人とかかわり合う子育ての良さを伝えていく。また子どもの成長を見守り親子の気持ちに寄り添いながら、安心して子育てができる地域づくりを目指す。

<事業>

第3条 本組織は前条の目的の達成の為にかかる次の事業を行う。

- ① 生活クラブ子育て支援親子ひろば「ほっとたいむ」委託事業
- ② 地域の集団・個人保育事業
- ③ 北広島における地域コミュニティ事業
- ④ その他の子育て支援事業

<事業所の所在地>

第4条 本組織は、事業所を北海道北広島市美沢1丁目1-2に置く。

【第2章 会員】

<資格>

第5条 本組織の会員たる資格は、第1条に定める目的に賛同し、その事業に積極的に参加労働する意志を有する者とする。

<出資金>

第6条 出資金は、正会員のみ入会時一万円、翌月より五百円毎月出資金として会の運営に充てるものとする。また、その上限を三万円とする。

なお、事業推進上増資または減資を必要とする場合には、全会員での協議・承諾のもとに出資内容を変更する。脱会時は全額返却する。

<加入>

第7条 会員の資格を有する者は、研修期間終了後、運営会議の承諾を得て加入することが出来る。

<脱退>

第8条 会員は、運営会議に脱退の意思を伝え、所定の手続きを経て脱退することが出来る

<除名>

第9条 本組織は、会員が次の各事項に該当した時は、運営会議の決定で除名することが出来る。

- ① 出資金の払い込み、その他の本組織に対する義務を怠った時
- ② 本組織の事業の妨げ、または妨げようとした時

- ③ 本組織の事業の利用について、不正な行為をした時
- ④ その他信用を失う行為をした時

【第3章 役員】

第10条 本組織は下記の役員をおき、総会において選出する。但し役員の重複任命も可とする。

- ① 代表 1名以上（2名以上選出の場合は、共同代表とする）
- ② 受付 1名以上
- ③ 会計 1名以上
- ④ 監査 1名

2 必要に応じ、副代表をおくことができる。

<役員任期>

第12条 役員任期は1年とし、再任を妨げない。

<役員職務>

第13条 役員職務は下記の通りとする。

- ① 代表は、本組織を代表し、本組織の業務を執行する。
- ② 副代表は、会の運営及び代表の代理業務を担当する。

受付を担当する者は保育依頼の窓口、保育者の手配、全体の仕事の調整を担当する。

- ③ 会計は会の資金を預かり、運営に必要な経費の管理出資金の管理をする。
- ④ 監査は、本組織の事業内容及び会計の監査を行う。

【第4章 運営・会議】

<運営・会議>

第14条 本組織の運営・会議は、総会、運営会議、例会とする。

① 総会は会員の過半数の出席および委任状で成立し、議事はその議決権の過半数で決するものとする。可否同数のときは、議長が決する。

② 運営会議は、必要に応じて代表が召集し、業務執行に関する事項を決定する。

③ 例会は、次の事項を決定する。

保育内容の確認、報告、勉強会、その他必要事項等の討議・検討。分配金等の精算。

<研修>

第15条 本組織のよりよい事業を行うために、必要に応じて勉強会や外部研修等に参加する。

【第5章 会計】

<事業年度>

第16条 本組織の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

附則(1) この定款は、2009年4月1日から施行する。

(2) 最初の事業年度は第16条の規定にかかわらず、会の成立の日から2010年3月31日とする。

(3) この定款は、2010年5月25日一部改正（第10条）

- (4) この定款は、2012年5月21日一部改正（第10条）
- (5) この定款は、2014年6月8日一部改正（第3条、第4条、第6条）
- (6) この定款は、2015年6月7日一部改正（第6条、第10条）
- (7) この定款は、2016年5月25日一部改正（第6条、第10条）
- (8) この定款は、2017年6月1日一部改正（第10条）

2017年度 巡回ひろば「ひろばDEもくていたいむ」アンケートより抜粋

◆7月19日 地域交流センターともに

- ・また開催してほしいです。・楽しかったです(2)
- ・木のおもちゃは高くは買えないのですが、触れさせたいと思っていたのでうれしい機会でした。
- ・皆でやるリトミックは息子もとても楽しんでいてすごく良かったです。家でも真似して何かやってみたいと思いました。またぜひ開催していただきたいです！
- ・車で移動できるのでどこでもいきます。5才の娘もたくさん遊べて大満足でした。
- ・学校おわってから来たので1時間しか遊べませんでした。次回はもっと早くに来て遊びたいとおもいます。
- ・家が近いので子どもだけでも遊びに来やすいから今後も数回開催してもらえると嬉しいです。

<日ごろ、どんな場所で遊んでいますか？>

- ・ちくよう公園 ・ともにキッズコーナー(冬場) ・外 ・あいあい(3) ・自宅(3)
- ・公園(3) ・近くの公園 ・ほっとたいむ ・幼稚園(2) ・児童センター

◆8月19日 希望ヶ丘会館

- ・前日にお友だちから聞いて来るごとができて、短い時間でしたがとっても楽しく遊べました。家だと兄弟でケンカになりそうな場面も仲良くやってよかったです。
- ・昼食も会場で食べられることを知っていたら、もう少し早く来れたので、そのことも広報してほしい。
- ・家が近かったのが希望ヶ丘会館もしくは輪厚児童センターがうれしい。
- ・いろいろなおもちゃ、普段選べないものがそろっており子どもたちが非常に喜んでいました。
- ・また希望ヶ丘でやって頂けると嬉しいです。近所にこういったひろばはないので。
- ・西部地区での開催を希望します。木のおもちゃ、アスレチックタイプのおもちゃ。
- ・子どもがとても楽しめました。木のおもちゃの良さを実感できました。また参加したいです。
- ・もっと遊びたかったけれども楽しかったです。

<日ごろ、どんな場所で遊んでいますか？>

- ・公園7 ・子育て支援センター5 ・児童センター1 ・ほっとたいむ3 ・家3 ・庭1

◆9月23日 虹ヶ丘会館

- ・近くの会館で遊ぶことができるととても楽しかったです。
- ・輪厚でやってほしい。
- ・個人的にはネフ社の積み木が好きです。
- ・大満足です。
- ・西の里会館、西の里集会所で開催を希望。
- ・次回はいつ開催しますか？

<日ごろ、どんな場所で遊んでいますか？>

- ・公園3 ・子育て支援センター5 ・図書館1 ・家1 ・保育園1 ・庭あそび1

◆10月1日 南ヶ丘会館

- ・普段あそべない玩具ばかりだったので、息子も楽しそうでよかった。貸出は娘（妹）のときに利用しようと思います。
- ・南ヶ丘会館で毎週やってほしい。

<日ごろ、どんな場所で遊んでいますか？>

- ・公園 3
- ・外(近所) 2
- ・学童 1
- ・家 1

◆11月23日 シルバー活動センター

- ・開催時間が10時からだといい。
- ・開催日が増えるといいな。
- ・近場であったらまた参加したい。

<日ごろ、どんな場所で遊んでいますか？>

- ・公園 2
- ・子育て支援センター 2
- ・家 1

◆1月11日 地域交流ホームふれて

- ・ふれてでまたあれば参加したいです。
- ・あまり遊んだことのないおもちゃばかりで楽しそうでした。
- ・家の近くで冬休み中にあつたのでよかったです。
- ・お絵かきできたらいいなあ
- ・楽しく遊んでいてよかったです。ありがとうございました。
- ・もっとふれてに来てほしい。

<日ごろ、どんな場所で遊んでいますか？>

- ・あいあい 5
- ・ふれて 4
- ・いこ～よ 3
- ・家の中で 2

1.子育て家庭支援事業

○集団保育 おもちゃや遊びに配慮し、安全で楽しい保育をします。

依頼者との連絡を密にし、信頼される仕事をします。

誠実な対応ができるよう臨みます。

- ・けがや事故なく安全、尚且つ良質なおもちゃを活用し子どもたちにとって楽しい保育の場になるように心掛けセッティングに工夫しました。
- ・保護者の方の心に寄り添った保育ができるよう心掛けました。
- ・依頼者の状況、要望を汲み取りながら柔軟な受け入れ体制をつくり、具体的な保育内容の提案をすることができました。
- ・北広島市行政や地域団体からの依頼もありました。
- ・保育者同士、他会ワーカーズとも連携しながらスムーズな保育に取り組みました。

…保育実績…

生活クラブ北広島支部	26件	子ども延べ人数	55名	延べ稼働時間	153.5時間
生活クラブ恵庭支部	3件	子ども延べ人数	11名	延べ稼働時間	15.5時間
生活クラブ本部	2件	子ども延べ人数	10名	延べ稼働時間	37時間
一般	20件	子ども延べ人数	93名	延べ稼働時間	397時間
請負	2件		9時間		

○個人保育 依頼者との連絡を密にし、信頼される仕事をします。

それぞれの家庭状況や子どもの発達に合わせ柔軟な対応ができるよう努めます。

- ・利用に備えての登録が1件、緊急な依頼の登録が2件ありました。
- ・緊急サポート事業の時間外等の支援を個人保育として受けました。
- ・依頼者のニーズに合わせて柔軟な対応ができるようにスタッフ間で連携を取り、情報を共有することで信頼される保育ができました。

…保育実績…

9件 子ども延べ人数 9名 延べ稼働時間 13時間

○きたひろしま産前・産後サポート事業

個人保育に準じ、必要とするサポートを丁寧に把握しながら支援します。

必要とする家庭の利用につながるよう、様々な機会での周知に努めます。

- ・産前・産後サポート利用のための登録 1件がありました。
- ・行政の担当課や地域のプレマイイベントに、リーフレットを持参し広報しました。

…保育実績…

1件 延べ稼働時間 2時間

○その他の依頼

- ・8月23日 千歳さくら保育園「わらべうたと木のおもちゃ遊びのひろば」
- ・1月13日 北広島市地域子育て支援センターあいあい事業「カプラであそぼう」
- ・2月24日 地域交流センターともに 地域の運動会 おもちゃのひろばコーナー

○その他 子育て世代を応援する居場所づくりに取り組みます。

地域で開催されるイベント等に参加します。

保育で使用するおもちゃの整備、充実をはかります。

- ・気軽に集える居場所づくりとして、北広島市公益活動事業補助金を申請し、北広島市内のいろいろな地域で巡回型のひろば「ひろばDEもくていたいむ」を6回開催しました。

1回目	7月19日(水)	北広島団地住民センターともに	11:00~17:00	参加28名
2回目	8月17日(木)	希望ヶ丘会館	11:00~15:00	参加29名
3回目	9月23日(土)	虹ヶ丘会館	11:00~17:00	参加49名
4回目	10月1日(日)	南ヶ丘会館	10:00~15:00	参加17名
5回目	11月23日(木・祝)	シルバー活動センター	11:00~15:00	参加13名
6回目	1月11日(木)	北広島団地地域交流ホームふれて キッズスペース	10:00~15:00	参加33名

- ・地域で開催されたイベントに参加しました。
9月3日 元気フェスティバル in きたひろしま 2017
- ・安全に配慮し、おもちゃの整備・点検をしました。

2. 北広島における地域コミュニティ事業

○ほっとまむトイ・ライブラリー もくてい-mokty-

より心地よく子育てができるような環境づくりをめざし、おもちゃとあそびを通して生まれるコミュニティと子育てアイテムの新しいスタイルとして、おもちゃに特化した図書館サービス(体験あそびと貸出/有料登録制)を提供します。

- ・「ほっとまむトイ・ライブラリーもくてい-mokty-」を定期的に開室し、子育て世代を中心としたさまざまな世代の方の体験遊びと貸出しの利用がありました。

開室回数 76回 (4月~3月:毎週月曜日・隔週土曜日 12:30~16:30)

来室組数 延べ279組 新規登録数42名(通年登録数272名) 貸出し数 延べ290点

- ・9月3日(日) 元気フェスティバル in きたひろしまで「トイ・ライブラリーもくていのおもちゃであそぼう」ブース参加し、180名近い利用がありました。
- ・9月10日(日) クラブ館まつり もくてい臨時開室(遊ぶのみ) 大人12名、子ども16名参加

○利用者の要望を探り、新たなサービスへの展開を検討するとともに、よりたくさんの方に知ってもらえるよう広報に努めます。また、開室日増を視野にいれて準備をすすめます。

- ・限定された開室日や地域の便の悪さなど、利用したいが出向くことが難しいという声に応え、巡回型ひろば「ひろばDEもくていたいむ」にもくていのおもちゃを持参し、遊びや貸し出しを行いました。

・おもちゃの遊び方を知ってもらったり、ゲーム性のあるおもちゃで楽しんでもらうことを目的に「遊びの勉強会」を開催しました。

3月21日（水）「遊びの勉強会① ネフ社の積み木編 大人3名

・昨年設定した貸し切りサービス「まるごとくてい」の利用がありました。

4月30日 アナログゲームのまちプロジェクト

・市内外の方からおもちゃや備品の提供を受けました。

3. 委託事業 生活クラブ福祉基金事業 子育て支援親子ひろば「ほっとたいむ」

○生活クラブ館・北広島、札幌市東区伏古の2会場にて各週1回開催します。

○札幌市厚別区大谷地では、札幌市地域子育て支援拠点事業（ひろば型）として運営を担当し、週3回開催します。

○安全で楽しい時間を過ごせるひろばを運営します。

- ・組合員サポーターとともに安全で楽しい時間を過ごせるよう努めました。（別表①～③参照）

北広島会場

開催回数 62回 延べ来場 親子 151組 子ども 202人 新規 23組

東区伏古会場

開催回数 49回 延べ来場 親子 290組 子ども 387人 新規 29組

厚別区大谷地会場

開催回数 155回 延べ来場 親子 2,381組 子ども 2,915人 新規 154組

○よりよい福祉事業の展開につながるよう、委託者との丁寧な連携のもと協力します。

- ・生活クラブ担当者、組合員サポーター、ほっとまむの三者で集まるスタッフ会議を毎月開催し、運営状況や各地域の様子などの情報を共有しました。ひろば事例の検証・検討では、様々な視点で意見交換をしながらスタッフ同士で理解を深めました。また、実践で活かせるようにわらべうたやあそびを学ぶ時間を設けました。
- ・新規来場の情報源は、来場保護者や行政機関からの紹介やインターネット検索（子育てアプリ含む）が多いです。
- ・生活クラブ組合員に配布する「ほっとたいむ通信」を発行しました。（年2回、厚別版2回）開催状況や来場者の声のほか、人気のおもちゃ、おすすめ絵本などの運営内容が伝わる紙面づくりに取り組みました。
- ・今後のよりよいひろば運営への参考にするため、来場者にアンケートを実施しました（2017年10月から12月）。普段のひろばの中では聞き取れない保護者の気持ちや意見を知るよい機会となりました。
- ・福祉基金事業「ころころ図書」の運営を担当しました。札幌市厚別区大谷地、東区伏古の2会場にて、大谷地会場では毎週金曜日、伏古会場は月2回開設しました。各会場それぞれ、来場親子に喜ばれ多くの利用がありました。子どもの年齢等を考慮し図書のシャッフルにも工夫を凝らしました。
- ・北広島会場では2017年度も毎月第2日曜日に「にちようほっとたいむ」を開催しましたが、2018年3月をもって終了しました。
- ・大谷地会場では毎月1回、厚別区健康・子ども課子育て支援係より保育士の来場があり、ひろばの親子と交流してもらい、その中で気軽に相談事をする保護者もいました。
- ・子育てサポーター養成講座を企画開催し、講師を担当しました。

6月29日 会場／生活クラブ館・北広島

7月4日 会場／かでの27

9月20日 会場／かでの27

4. 学 習

○すべての事業の必要に応じて内部で学習の機会を持ち、スキルアップに努めます。

- ・定例会において保育報告とともに事例検討を行いました。

○NPO 法人北海道子育て支援ワーカーズ主催の「子育て・子育て支援を学ぶ各種講座」及び各種研修会に参加し支援者としての資質を高めます。

8月19日 桜草ネットワーク集会参加 1名

8月26日 小菅正夫氏 講演会参加 3名

10月3日 会員研修受講者 1名

5. 広報活動

○より多くの地域の人に「ほっとまむ」の活動を知ってもらうために、ポスター・リーフレットを充実させ、様々な場所で積極的なPRに取り組みます。

- ・北広島市公益活動事業補助金を受けて、「ここぼち！きたひろしま」へ掲載をしてほっとまむの活動の周知を行いました。

- ・もくていたいむの開催の周知として各地域のポスティングを行いました。

8月 希望が丘輪厚地域 520枚

9月 虹ヶ丘地域 300枚

南ヶ丘地域 150枚

11月 共栄町地域 300枚

- ・もくていたいむ開催を地域の町内会回覧板でチラシ回覧

9月 虹ヶ丘町内会 大曲南ヶ丘町内会

- ・地域交流センターともに「ともに通信」北広島団地地域交流ホームふれて「ふれて通信」にもくていたいむ開催を掲載

- ・9月7日(日) 元気フェスティバル in きたひろしま チラシとリーフレット配布 約180部

- ・市内各所、健康推進課、子育て支援課などにリーフレット設置 約200枚

○ホームページおよびフェイスブックの掲載内容を充実させ、定期更新に努めます。

- ・「ほっとまむトイ・ライブラリーもくてい-mokty-」のフェイスブックを活用し、細やかな情報発信に努めました。

- ・委託事業「ほっとまむ」の開催カレンダーについては、変更を含め適宜更新しました。

○メンバーの入会をめざし、ワーカーズの魅力が伝わるよう発信します。

- ・入会の問い合わせには随時対応し、今年度は3名の入会に至りました。

- ・3/21 ほっとまむ事業説明会を行いました。説明会の参加者はありませんでしたが、次回(4/26)に繋がる動きになりました。

6. 地域活動及び関係機関との連携

○子育て支援等に関連する地域関係機関と連携し協力します。

- ・北広島市子ども・子育て会議委員の委嘱を受け、会議に出席しました。(任期5年満了)
- ・必要な子育て家庭に必要な支援をつなげることのできる地域内連携を広げるため、子育て支援にかかわる団体や子育て世代が交流する「きたひろ子育てネットワーク交流会」を開催しました。参加者からは、内容の拡充とともに定例開催を求める感想が寄せられ、次年度の開催に向けて検討しました。(2017年度北広島市公益活動補助金事業)

9月22日 第1回きたひろ子育てネットワーク交流会 34名参加

ミニ講演「いしかり子育てネット会議の取り組みについて」

2月8日 第2回きたひろ子育てネットワーク交流会 24名参加

事業・活動報告「ふれて子ども食堂」「大曲児童委員協議会」「緊急サポート」

ワークショップ「きたひろ子育てネットワーク交流会の今後」

○生活クラブ館・北広島管理運営委員会に参加し、生活クラブやクラブ館入居ワーカーズ、市民ネット等の諸団体と連動し、広く地域社会に向けた活動に取り組みます。

- ・2名で参加できるよう調整し、各団体の活動報告や情報交換、イベント開催、生活クラブ館・北広島通信を発行しました。生活クラブ館まつりでは、もくていを開放し来場者に楽しんでいただきました。

6月17日 環境アートワークショップ&キャンドルナイト

8月2日 子ども料理教室(ぎょうざ)

9月10日 生活クラブ館まつり

1月12日 子ども料理教室(ピザ)

○NPO法人北海道ワーカーズコレクティブ連絡協議会の研修や活動に積極的に参加します。2017年度は、「WNJ全国会議 in 北海道」に参加します。

*WNJ・・・ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン

- ・連協主催の研修やWNJ全国会議 in 北海道に参加しました。ワーカーズのあり方や働き方について理解を深めました。

8月26日 リーダー研修 講師 生活クラブ連合会 河野栄次さん /谷口、亀岡

8月～9月 デイサービスどんぐり体験 /藤井、吉田、谷口、亀岡、高橋

10月20日～22日 WNJ全国会議 in 北海道(分科会・交流会・全体会) / 谷口、鶴谷、亀岡

11月11日 パソコン研修/谷口

12月9日 「わたしはダニエルブレイク」上映会・交流会 /亀岡、近藤、藤井

2月10日 会員全体研修 優しいヒップホップ・ダンス /谷口

○NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ事業を理解し、構成団体の一員として積極的に関わっていきます。

- ・NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ主催「おもちゃフォーラム in きたひろしま」の運営を担当しました。市内幼稚園の一斉休園日と重なり、成長した子どもたちも遊びに来てくれました。

11月1日 生活クラブ館・北広島 参加者56名

- ・プロジェクト活動をはじめ、集団保育、Dサポート(北海道に在住する医師を対象とした緊急時保育支援事業)、委託事業コーディネーターの役割を担いました。メンバーひとり1人のスキルと自

主事業のステップアップに反映しました。

7. 運営と組織

○地域にとっての有益な事業展開に向けて、事業及び運営方法の再構築に取り組みます。

- ・月に2回の定例会及び、必要に応じて臨時例会を持ちました。議題の整理のため、事前に運営会議を設けることに努めました。
- ・北広島と札幌市厚別区のそれぞれの地域の事業・活動において、2019年度からの新たな運営体制を見据え運営方法等を検討し、取り組みました。それぞれの地域でメンバー募集説明会等を企画、開催しました。

3月21日 ほっとまむ（北広島）事業説明会

2017年度の主な事業・活動一覧

2017年	自主事業	委託事業ほっとたいむ	NPO 子育て・連協・	生活クラブ館
4月	16日ミサワ集団	12日スタッフ会議日 14日ほっと運営委会 9日にちようほっと	20日 部会 25日 地域会第2	13日管理運営委員会
5月	20日エプソン労組 21日ミサワ集団	17日スタッフ会議日 18日ほっと運営委会 14日にちようほっと	22日 部会 23日 地域会第2 27日 連協・子育て総会	18日管理運営委員会 25日避難訓練 31日総代会
6月	13日ヒッポファミリー 18日ミサワ集団	14日スタッフ会議日 16日ほっと運営委会 11日にちようほっと	13日連協理事会 19日地域会第2 20日部会	16日管理運営委員会 17日キャンプ 29日サボ養成講座北広
7月	9日花ホールコンサート 9日ミサワ集団 19日もくてたいむ①	4日サボ養成講座中央 12日スタッフ会議日 14日ほっと運営委会 9日にちようほっと	11日連協理事会 15日地域会第2 20日部会	13日管理運営委員会 14日トーク DE トーク 29日シネマサロン
8月	17日もくてたいむ② 20日ミサワ集団	9日スタッフ会議日 日ほっと運営委会 13日にちようほっと たいむ	8日連協理事会 19日桜草ネットワーク 21日部会 23日地域会第2 26日小菅先生講演会	2日子ども料理教室 10日管理運営委員会
9月	3日 元気フェス 17日ミサワ集団 22日ネットワーク交流会 23日もくてたいむ③ 27日エーグリビング	13日スタッフ会議日 日ほっと運営委会 17日にちようほっと たいむ 20日 スキルアップ	9日パソコン研修 12日連協理事会 16日地域会第2 20日部会	14日管理運営委員会 10日クラブ館まつり
10月	1日 ひろばDEもくて たいむ④ 22日ミサワ集団	11日スタッフ会議日 13日ほっと運営委会 8日にちようほっと たいむ	3日会員研修 7日広報学習会 10日連協理事会 14日地域会第2 19日部会 20~22日 WNJ	7日 指ヨガイベント 12日管理運営委員会
11月	17日ダスキン文京台 19日ミサワ集団 23日もくてたいむ⑤	8日合同スタッフ会議 9日地域支援者交流会 10日ほっと運営委会 12日にちようほっと	1日おもちゃF北広島 7日連協理事会 13日地域会第2 16日部会 21日理事会	9日管理運営委員会
12月	17日ミサワ集団	6日スタッフ会議日 7日ほっと運営委会 10日にちようほっと	5日連協理事会 9日地域会第2 20日部会	7日管理運営委員会
2018年 1月	21日ミサワ集団 11日もくてたいむ⑥ 13日あいあいイベント	17日スタッフ会議 19日ほっと運営委会 14日にちようほっと 『プレママ体験①』	16日連協理事会 20日地域会第2 24日部会	18日管理運営委員会
2月	18日ミサワ集団 8日ネットワーク交 流会	14日スタッフ会議日 16日ほっと運営委会 11日にちようほっと 『プレママ体験②』	13日連協理事会 17日地域会第2 19日部会	15日管理運営委員会
3月	11日ミサワ集団 21日「遊びの学習会 ①」「事業説明会」	14日スタッフ会議日 16日ほっと運営委会 11日にちようほっと	13日連協理事会 19日部会 17日地域会第2 23日子育て理事会	15日管理運営委員会

第2号議案 2017年度事業決算報告

子育て支援ワーカーズ ほっとまむ 2017年度収支決算書

第9期 2017年4月1日～2018年3月31日

【収入の部】

		2017年度予算		決算		
自主事業	集団保育(一般)保育料	650,000		779,498		ミサワホームほか
	交通費	130,000		127,330		
	集団保育(生活ク)保育料	280,000		254,760		北広島・恵庭・本部
	交通費	50,000		59,700		
	集団保育(請負)	-		25,272		他ワーカーズより2件
	交通費	-		3,560		
	集団保育計		1,110,000		1,250,120	
	個人保育登録料	1,000		500		登録1件
	保育料	12,960		15,580		
	交通費	4,800		4,690		
個人保育計		18,760		20,770		
きたひろ産前・産後サポート	12,000		1,000		1回利用	
交通費	9,600		720			
産前・産後サポート計		21,600		1,720		
もくてい 貸出料	50,000		71,060			
あそぶ利用料	40,000		33,220			
その他収入	-		4,700		紙コップ人形セット販売 遊びの学習会参加費	
もくていの貯金箱	3,000		7,188			
もくてい計		93,000		116,168		
その他の子育て支援事業	20,000		34,700		さくら保育園、 ともに運動会	
		20,000		34,700		
委託事業	ほっとたいむ きたひろしま	840,000		930,000		運営委託料
	大谷地	4,004,000		4,030,000		
	伏古	850,000		850,000		
	ころころ図書	195,000		189,800		
	サポーター養成講座	81,000		95,835		講座企画運営
	ほっとたいむ計		5,970,000		6,095,635	
事業収入計		7,233,360		7,519,113		
雑収入	10,000	10,000	16,642	16,642	N)子育て業務会費ほか	
寄付金	1,000	1,000	7,458	7,458	緊サポ支援ほか	
受取利息	1,000	1,000	2,004	2,004	むく債・預金利息	
北広島市公益活動事業補助金	200,000	200,000	165,000	165,000		
事業外収入計		212,000		191,104		
収入の部 合計		7,445,360		7,710,217		

【支出の部】

事業費		2017年度予算	決算	
	w-co分配金	3,338,010	3,427,517	
	リーダー・搬入手当	132,200	133,850	
	スタッフ会議手当	42,000	42,000	スタッフ会議 出席1回¥500
	連協分担金	70,456	72,051	事業分配分
	w-co交通費	541,400	523,095	保育・ほっと・会議・活動
	サポーター 謝金	1,632,000	1,629,500	
	サポーター交通費	95,000	69,160	
	会場費	66,400	74,257	スタッフ会議・ チーム会議
	事業会場費	-	20,600	もくていたいむ4会場分
	通信費	28,000	54,724	もくてい電話・郵便切手
	消耗品・印刷費	115,600	170,344	記録書、会議資料 もくていおもちゃ
	広告宣伝費	40,000	10,000	こぼちきたひろしま 登録料
	保育等保険料	75,000	22,779	女性労働協会
	外注費	58,320	201,922	
	雑費	49,278	1,990	
	事業費 計	6,283,664	6,453,789	

管理費		2017年度予算	決算	
	役員手当	258,000	258,000	共同代表・会計・受付 各¥7000
	連協分担金	5,160	4,456	役員手当分
	通信費	75,000	103,447	受付電話・NTTモデム
	地代家賃	550,800	556,200	生活クラブ館※
	福利厚生費	30,000	60,500	w-co共済掛金半額補助
	消耗品・印刷費	30,000	65,686	例会レジュメ 議事録ほか
	備品費	1,536	-	
	活動交通費	120,000	106,895	運営会議・例会ほか
	諸会費	21,200	20,000	N子育て会費
	研修費	30,000	10,620	WNJ参加費、他
	会議費	9,000	12,280	臨時例会会場費、 厚別チーム会議会場
	交際費	10,000	19,552	WNJ交流会補助等
	保険料	16,000	17,686	ルーム火災保険料
	雑費	5,000	6,986	振り込み手数料 他
	予備費	-	-	
	雑損	-	1,500	出資金不足退会 3名分
	管理費合計	1,161,696	1,243,808	
	支出の部合計	7,445,360	7,697,597	
	総事業収支	-	12,620	